

リゾートトラスト株式会社

<https://www.resorttrust.co.jp/sustainability/>



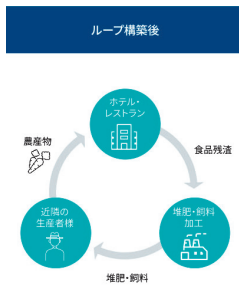
《将来に向けた取組方針》

リゾートトラストグループは、事業活動において多くの自然の恩恵を受け、自然があるからこそお客様に様々なサービスや商品を提供できると考えています。リゾート開発に伴う環境変化や、事業運営に欠かせない資材や食料等の調達、周辺地域への影響など、当社グループの事業と自然との関連性を適切に把握し、その維持や回復に努めていきます。GHG (Scope1,2) の削減量は2030年までに2019年度比40%減(グループ連結)、食品廃棄物の再生利用等実施率については、2027年度までに65.6%(グループ単体)にすることを目標としています。これらの取り組みを通じて、私たちは自然との共生を実現し、持続可能な事業活動を展開していきます。

《取組み事例》

食品リサイクルループ

当社グループが運営するホテルでは、レストランで発生する食品廃棄物(食品残渣)のたい肥化、分解処理を行う設備の設置を進めています。そして、ホテルで発生した食品残渣由来のたい肥を使用して、近隣の生産者様が育てた作物を提供する「食品リサイクルループ」の構築に努めています。



太陽光パネルの設置

2024年10月現在、国内すべての会員リゾートホテル拠点と、ゴルフ場に太陽光発電設備を設置済みです。2050年のカーボンニュートラルの達成に向けて、建物屋上や駐車場の屋根などに導入しました。



環境設計の実施

リゾートホテル建設時に、周辺の自然環境を維持し生かしていく環境設計を実施しています。(右写真: 保護のため建設計画を一部変更した、モリアオガエルの池)



《今後の課題》

- ・生態系サービスの依存・インパクトを踏まえ、リゾートトラストらしさを追求した、アクションプランを計画、実行していくこと
- ・自然と共に生き続けるため、周辺自然環境の保護・保全・維持・共生に努めること

《社会に向けたメッセージ》

自然と共生し、自然資本の劣化を食い止め、地球上の限りある資源を次世代に、さらに永遠に残すことは、私たちの責務です。当社グループがアイデンティティとして掲げる「ご一緒に、いい人生」の実現のため、多くのステークホルダーと協力して取り組みを進めてまいります。